

2026年4月28日

各位

会社名 株式会社エムアップホールディングス
(コード番号：3661 東証プライム)

**指原莉乃プロデュースのアイドルグループ「≠ME」
『≠ME アリーナツアー2026』にチケプラのスマホ顔認証システム導入のお知らせ**

株式会社エムアップホールディングス（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：美藤宏一郎）の連結子会社であり電子チケットサービス「チケプラ」や主催者公認の公式リセールサービス「チケプラ Trade」を提供する株式会社チケットプラス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：佐藤 元）は、「スマートフォン完結型の顔認証入場機能」が、2026年5月4日（月・祝）からスタートする『≠ME アリーナツアー2026』に採用されたことを、下記の通りお知らせします。

記

チケットプラス
Release

 **チケプラ**

≠ME アリーナツアー2026

スマホ顔認証機能導入決定



**ご自身のスマホだけで完結！
スマホ顔認証入場で
不正転売対策をさらに強化**

■ファンの方がより安心してライブに参加できる環境の実現へ

これまでも≠MEの公演では、チケットが正しくファンの皆さまに行き届くよう、当社の公式リセールサービス「チケプラ Trade」やタブレットを用いた顔認証で本人確認を行う入場システムをご活用いただいていた。また、≠MEの所属事務所である代々木アニメーション学院様の全面協力のもと、ライブ会場内では不正転売啓蒙動画『バイバイ、転売』の放映も行っていただくなど、連携して不正転売対策を進めてきました。こうした多角的な取り組みをさらに強化すべく、今回新たに「スマートフォン完結型顔認証機能」の導入が決定しました。

本機能は従来の専用タブレット等を用いた認証とは異なり、お客様自身のスマホ（≠MEアーティストアプリ）のみで本人確認を完結させる新システムです。昨年末のリリースからさらにアップデートを重ね、上下左右の4方向で顔写真登録する機能も追加。さらなるシームレスな認証により、来場者の負担を最小限に抑えつつ、本人確認の精度とスピードを大幅に向上させています。

また、イベント運営側においても、専用機材設置や配線確保などの負担を軽減し、設営の簡略化とコスト削減を実現します。また、通信環境に依存しないオフライン認証にも対応しており、電波状況に左右されることなく安定した入場オペレーションが実現できるため、大規模会場や混雑時でもスムーズかつ確実な本人確認が可能となります。

このアップデートを通じ、不正転売を減らし、誰もが安心してライブを楽しめる環境を皆さまにお届けしていきます。

【主催者コメント】

≠ME のライブにお越しいただく皆さまに、より安心して公演を楽しんでいただくため、今回新しいスマホ顔認証入場の仕組みを導入することといたしました。これまでにも不正転売対策を継続してまいりましたが、より一層、安全で公正なチケット流通を実現していきたいと考えています。ご来場される皆さまにとってスムーズで安心できる入場環境となるよう、ファンの皆さまにもご協力をお願いいたします。

【対象公演】

本機能は『≠ME アリーナツアー2026』にて導入されます。

●公演日程

2026年5月4日（月・祝） 東京 | 東京ガーデンシアター
2026年5月16日（土） 兵庫 | 神戸ワールド記念ホール
2026年5月30日（土） 広島 | 広島サンプラザホール
2026年6月27日（土） 宮城 | ゼビオアリーナ仙台
2026年7月17日（金）・7月18日（土） 神奈川 | 横浜アリーナ

▼≠ME オフィシャルサイト

<https://not-equal-me.jp/>

▼チケプラ Trade

<https://trade.tixplus.jp/artists/tour/14261>

【スマホ顔認証での入場方法】

≠ME アリーナツアー2026にて≠ME OFFICIAL APPの電子チケットで入場される方へ

顔写真の登録とスマホ顔認証用の登録が必要です

1 顔写真登録

2 スマホ顔認証用の登録

チケプラ

1. 【チケットを見る】をタップして受け取る
2. チケット受取後にポップアップがでるので【顔を登録する】をタップ
3. 顔登録開始画面が出るので上下左右の4方向を向く
4. 「撮影完了です」の表示がでたら完了

●当日の入場フロー



1. イベント当日、チケット入場画面にロックがかかる
 2. 来場者はスマホを正面に向けて待機
 3. 事前登録した顔写真と AI が自動照合
 4. 一致した場合のみロック解除 → チケット入場画面が表示
- ※不一致の場合はロックされたままのため、第三者の不正利用を防止

■チケットプラが取り組む不正転売防止の強化

チケットの不正転売やなりすまし入場は、イベントの信頼性や来場者の満足度を損なう重大な課題です。「チケットプラ」は電子チケットの提供をはじめ、主催者公認リセールサービス「チケットプラ Trade」の運営や、不正転売禁止を啓蒙する取り組み「バイバイ、転売」動画の配信など、創業以来一貫して不正転売対策に取り組んでいます。

今回提供するスマホ顔認証機能は、「チケット購入者本人でしか入場ができない精度の高い不正転売対策」を手軽に現場に導入することができ、不正転売や譲渡の抑止力を一段と高める取り組みとなります。チケットプラスは今後も不正転売防止に取り組むことでチケットの適正な流通を守り、ファンの方々が安心してライブを楽しめる環境づくりに取り組んでまいります。

<不正転売禁止を啓蒙する取り組み「バイバイ、転売」について>

Youtube URL : https://youtu.be/mNq_kD64zUo?si=JvK0yIMckQ60Bf3d

特設ページ : <https://tixplus.jp/feature/resaleissue/>

<顔認証機能について>

本件の顔認証機能については、株式会社 AnchorZ（本社：東京都台東区、代表取締役 CEO：徳山 真旭）が提供する開発キット「バックグラウンド認証 SDK（*1）」を採用しています。この「バックグラウンド認証®」は、日本・アメリカ・中国をはじめ、多数の海外特許を取得した世界初（*2）の認証技術です。不正な第三者の利用を複数の要素による連続認証によって既存の認証技術では防げなかった「なりすまし」を防御する最新の認証アルゴリズムです。その新規性・進歩性・信頼性に関する論文は、生体認証の国際フォーラムとして世界で最も権威のある IEEE（IJCB2023）でも採択されています（*3）。

*1 「バックグラウンド認証®」 SDK：ソフトウェア開発者が特定のプラットフォームやフレームワーク上でアプリケーションを容易に開発するためのツールセットです。私たちの最新の認証技術を提供する「バックグラウンド認証®」 SDK は、機能の実装からテストまでの開発プロセスをスムーズにする一連のライブラリ・ツール・ドキュメント、そしてサンプルコードを提供します。

*2 日本・アメリカ・中国に於いて本プログラムの特許取得済（日本：特許第 6077191 号、アメリカ：US10, 452, 823、中国：ZL201680038128.4）

*3 IEEE（IJCB2023） : <https://ijcb2023.ieee-biometrics.org>

※参考情報

・株式会社エムアップホールディングス

代表取締役 美藤宏一郎

本社 東京都渋谷区渋谷三丁目 12 番 18 号 渋谷南東急ビル 10 階

事業内容 コンテンツ事業、EC 事業、電子チケット事業、その他事業

URL <https://m-upholdings.co.jp/>

・株式会社チケットプラス

代表取締役 佐藤 元

本社 東京都渋谷区渋谷三丁目 12 番 18 号 渋谷南東急ビル 9 階

事業内容 電子チケットに関連したシステムの開発、各種サービスの提供並びに運営

URL <https://ticketplus.co.jp/>

- ・本リリースに記載されている商品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。
- ・サイトの閲覧、利用に際しては、別途パケット通信料が必要となります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社エムアップホールディングス

I R 担当 E-Mail : ir-support@m-upholdings.co.jp